

のいきりポイント! のいのりでいく!!

各科目を学ぶ意味がわかると勉強しやすい。とくに社会福祉や子ども家庭福祉は、どの国試受験科目にも重なる部分がたくさんある! そして、現場で必ず使う知識!

→各科目で学んだことを一つにまとめる勉強法。関連付ける癖をつけて!



受験対策用ノートを書くコツ

- ◆ 左のページはお絵かき帳ばりに、keyword を書く。
- ◆ 右のページは復習用にして、正確な情報を整理する。
- ◆ 書くときは自分なりのルールをきめて自分がわかるようにする。
- ◆ ポイントの項目は目立つように、後からマークする。
- ◆ 教科書、六法、指針のページは必ずメモする。根拠を示せるようになる。
- ◆ ノートを書いた日付と転記、気持ちレベルも必ず記録して、自分の傾向をチェックする。
- ◆ 授業前後の気持ちも記録で考えや思いの傾向もチェック。誤解と偏見を含めた主観に気づきを!
- ◆ 「はいっ!マーク!!」は、マーカーペンを指していない、なんでもいいから自分が分かる印があればよし!
- ◆ ペンは持ち替えないで記号でマーク!
- ◆ マークした部分の色付けは復習するときによければよし、忙しければ色付けなくてもよい。
- ◆ ノートや教科書、六法、指針とかを早引きをしたけりゃ、インデックスや付箋、しおりを使う。

今使っている教科書、ノートは一生の財産! 絶対捨てない!

教科書 学び始めた時点で重要だと社会が言ってることがまとめられている。スキルアップ時には歴史解説書代わりにつかえる。スキルアップ時の新たな教科書と比較して、新教科書で記載事項にかわりがあるところを学ぶスタイル。学び始めの意気込みと努力の結晶。保育中に辛くなったときのこころのよりどころ。名前と勉強期間は必ず記す。

ノート 左ページは努力の結晶。客観的事実の記録。右ページは保育日誌を書く練習。客観と主観の整理。書いて覚える。聞いて覚える。この記録が、皆さんのこころのよりどころになる!